

**ウメ、モモ、スモモなどの葉に
リング状の斑点が出ている木に
気がついたらご連絡下さい!!**



写真：農林水産省横浜植物防疫所原図

症状は、春に出た葉が開いた頃が一番わかりやすい。

●ウメでは、葉にドーナツ状の輪が生じる。

●モモ等では、葉脈に沿って、緑色の薄い部分があらわれる。

写真のような症状を見かけた場合は、下記までお知らせ下さい。
ウメ輪紋ウイルス(プラムポックスウイルス(PPV) 裏面参照)
に感染している可能性があります。

【お問い合わせ先】

鹿児島県食の安全推進課 099-286-2891

鹿児島県病害虫防除所 099-245-1157

ウメ輪紋ウイルス（プラムポックスウイルス（PPV））とは？

●発生状況

海外から侵入したウイルスです。ヨーロッパ、アジア、北・南米、アフリカで発生が確認されています。

国内では、平成21年に東京都青梅市で初確認されました。

以後、埼玉県、茨城県、兵庫県、大阪府、奈良県、和歌山県、三重県、滋賀県の9都府県で発生が確認されています（平成25年度まで）。現在、一部の都府県では、根絶のための緊急防除が実施されています。

●特徴

ウメ、モモ、スモモ、アンズ、ユスラウメ等の *Prunus* 属の植物に広く感染します。

一度感染すると、治療する方法はありません。

●被害

果実成熟前の早期落果による減収。

果実表面に斑紋や傷があらわれ商品価値を損ないます。

●感染経路

アブラムシによって感染した木から他の健全木に感染します。

穂木や苗を経由して感染しますが、生果実や種子から他の植物に感染することはありません。

ヒトや動物に感染することはありません。また、果実を食べても健康に影響はありません。

●症状が似ているウメの病害

うどんこ病：夏以降、葉の表面に白粉状の病斑を生じる。

白粉病：果実収穫後、葉の裏面に白色の粉末症状を生じる。